

八尾市時報

発行所 大阪府八尾市役所
 編集兼 川見三七雄
 発行人 サンケイ印刷株式会社
 印刷所
 毎月1回(10日発行)
 発行部数 32,500
 定価 一部 5円

火元にご注意を

もえない街に

歳末火災予防運動

あわただしい師走を迎え、皆さんのご家庭では何かとお忙しきことと想いますが、くれぐれも火の元にご注意いたされ、みなさんのお正月をすこせお喜びのうちに、お互いにご注意し、年末の火災予防の徹底にご協力を願います。消防本部では、十八日から三十一日まで、歳末火災予防運動を行ない、お正月を目前にして悲惨な火災に見舞われぬよう、次のことにご注意のうえご協力をお願いします。

- 石油ストーブや石油でんぷろは消火しないで済むようか。
- 火のついたタバコは灰をこぼさないで済むようか。
- アイロンや電熱器などのプラグは抜いてあるか。
- かまきやこんろ、こたつの火は残っていないか。
- 焚火のあとや灰の中は火が燃えているか。
- 缶詰やデザインよりも安全で使いやすい器具を選ぶこと。
- 器具の性能や取扱の方法をよく知って使用する。
- 器具や燃料の用途を間違えたり



防火図画コンクールの入賞作

守れ人権尊べ人権

相談所のご利用を

人権の擁護と、自由人権思想の向上を目的とした恒例の第十四回人権週間が去る十二月十四日から二十日まで行なわれました。最近、人権を侵害されたというケースが年々増加の一途をたどっており、昨年一年間に人権擁護委員や大阪法務局に持ち込まれた事件は五千六百三十六件あり、このうち人権侵害事件として調査処理された事件のうちでも公権力を行使したものが目立っています。わたくし

将来に備えて加入を

国民年金制度

この制度が生まれて、二回目のお正月を迎えようとしています。みなさんのご協力により、一日一日この制度がよりよく運営されていきます。そして国でも、更に充実したものにしようと思いが続いています。

人権擁護相談

今月の相談日は、例月よりも早く、次の日に行ないます。
 十二月十四日 午後二時
 市役所相談室

火のあと始末を

次から次へと新しい家庭器具が生活をリードしています。消費生活におかれ、つい、あと始末がおろそかになります。このように消費アイテムのたぐいは火事の危険がひそんでいます。

7団体が受彰

府の国民年金大会

去る十一月十九日(大津市)に開催された府の国民年金大会で、本府の七団体が表彰されました。これは、昨年度から、国民年金の普及と、国民年金の受給率の向上に努めたことに対する表彰です。

◇せっかく国民年金手帳をお持ちになりました。保険料を納めないで老後をいわず、ご不幸のあつたときには恩恵を受けることができます。

12月出張検認日	
日時	場所
午前9.30～正午	午後1.30～4時
17	常行院 常行院
18	万福寺青年会 万福寺
19	山本球 山本球
20	松村幸太郎氏宅 松村幸太郎氏宅
21	上ノ島消防 上ノ島消防
24	西安 西安
25	安光 安光
26	安光 安光

進めよう仲間づくり

八尾・大阪の青年交歓会

昨年の行政協定以来、大阪と八尾の両市の親しい交わりが続けられています。両市の青少年も互いに手を結び合って、青年団体の活動を伸ばし、自分たちの手によって仲間づくりを進めよう。去る十一月十一日午前七時から、当市役所と恩智ヤキンプ場で初の青年交歓会が開かれました。



この日の出席者は、市役所を初め、本市青年団員四十人と山田大阪市青年協文化部長ほか四十人の大阪青年代表で、交歓会第一部は市役所会議室で、交歓会第二部は青年代表あいさつ花束、記念バッジなどの記念品交歓のあと、「話し合い」が行なわれ、「青年団活動の今後の発展方向は、地域活動よりも文化、運動などのサークル活動によるべきではないだろうか。実際にサークル活動方式によって成功している地域が少なくない」といった、今後の青年団活動のあり方について熱心な話し合いが行なわれました。

市税は年内に窓口へ

今年も皆さんのご協力によって、市の事業は目ざましい進展をとげました。歳瀬の瀬をひかえ、おしそがし、いよいよがせひ、市税は年内に窓口へ納めて市発展のために役立てて下さい。

十二月二十五日は市民税 固定資産税 軽自動車税 国民健康保険税の納期です。

近くの出張所・銀行・郵便局・農業組合の窓口へ納めて下さい。

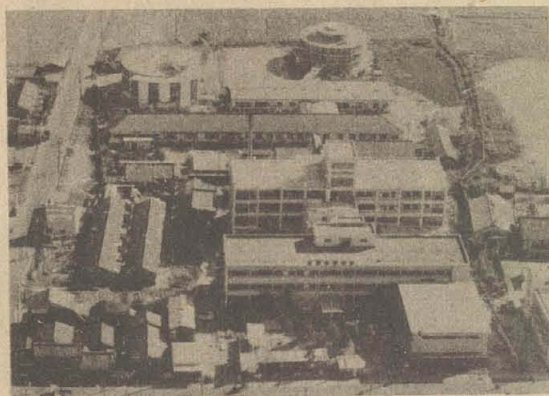
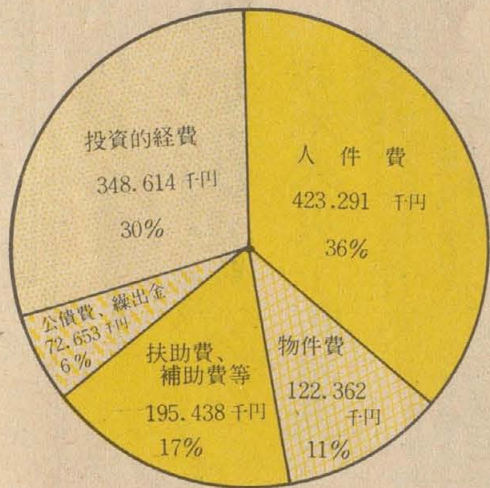


◇ 皆さんのご協力によって明るい街をつくりましょう ◇

政事情

算状況

歳出経費別分類



八尾市立病院全景

校舎屋内運動場
増改築事業等
131,412千円

小学校改築	6教室	4,891千円
中学校増築	25教室	47,022千円
屋内運動場増改築	3校	21,091千円
災害復旧	全校	40,131千円
プール建設	4カ所	13,644千円
校地整備	4校	4,633千円

昭和37年3月31日現在

人口 131,260人

世帯数 32,668

面積 41.05平方料

告示第64号

地方自治法第244条第1項と八尾市財政事情の作成及び公表についての条例の定めるところにより八尾市の昭和36年度決算に基づく財政事情を公表します。

昭和37年12月10日

八尾市長 脇田 幾松

特別会計の状況

病院事業費	競争事業費
予算額 318,118千円	予算額 217,429千円
収入済額 239,960	収入済額 218,638
支出済額 315,400	支出済額 216,851
診療所事業費	中小企業融資事業費
予算額 3,043千円	予算額 32,738千円
収入済額 1,355	収入済額 32,628
支出済額 1,355	支出済額 32,628
国民健康保険事業費	国民年金
予算額 115,125千円	予算額 12,906千円
収入済額 109,834	収入済額 11,006
支出済額 102,299	支出済額 10,960
国民健康保険施設勘定	上代地区開発事業費
予算額 10,111千円	予算額 342,144千円
収入済額 3,011	収入済額 49
支出済額 3,011	支出済額 163,147

市税収入状況

都市計画税	予算額	21,154 ⁽¹⁾	収入歩合
	調定額	24,013	
	収入額	21,677	

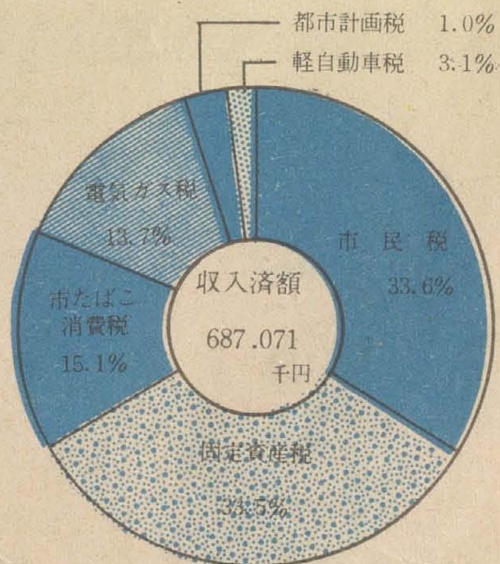
電気ガス税	予算額	86,200 ⁽¹⁾	収入歩合
	調定額	93,979	
	収入額	93,979	

市消費税	予算額	100,000 ⁽¹⁾	収入歩合
	調定額	103,589	
	収入額	103,589	

軽自動車税	予算額	6,143 ⁽¹⁾	収入歩合
	調定額	10,288	
	収入額	7,502	

固定資産税	予算額	220,835 ⁽¹⁾	収入歩合
	調定額	251,507	
	収入額	229,824	

市民税	予算額	214,800 ⁽¹⁾	収入歩合
	調定額	246,797	
	収入額	230,500	



1億円

2億円

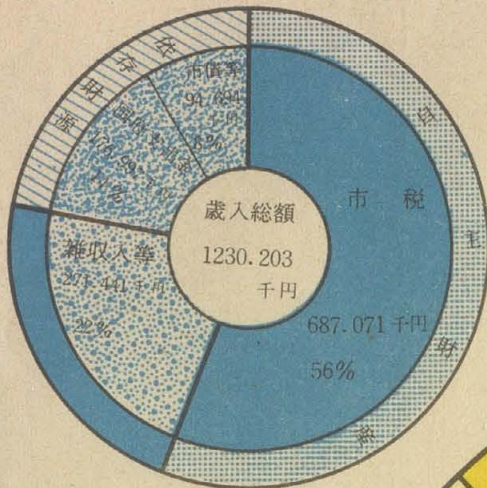
2億5千万円

八尾市財

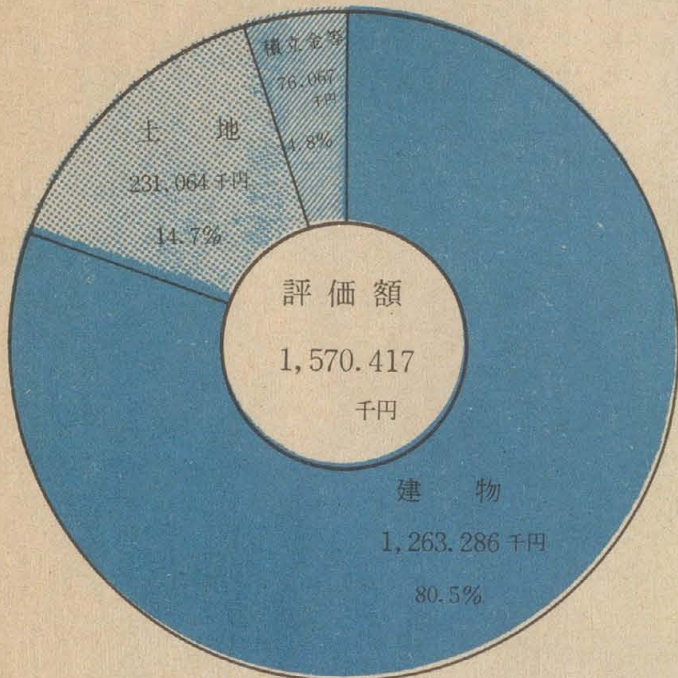
昭和36年度決算

一般会計の概況

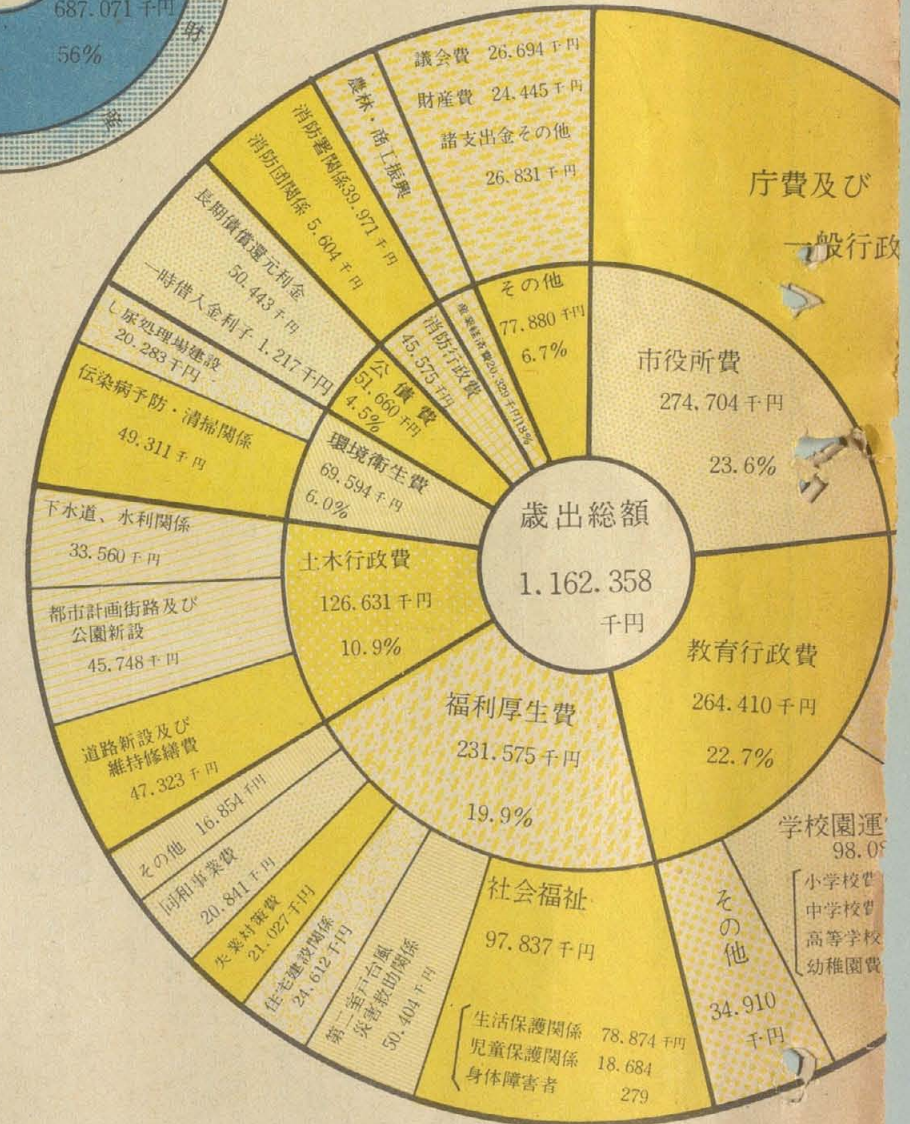
歳入財源別分類



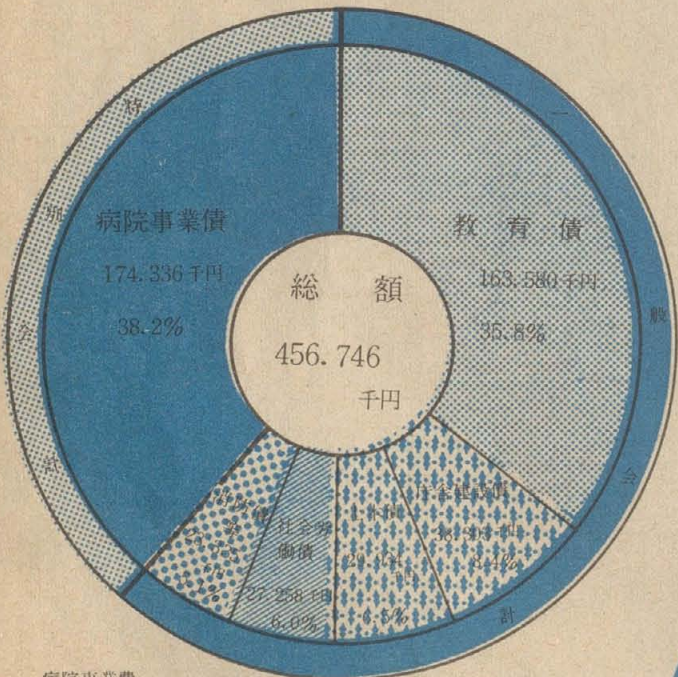
市有財産の状況



歳出行政目的別分類

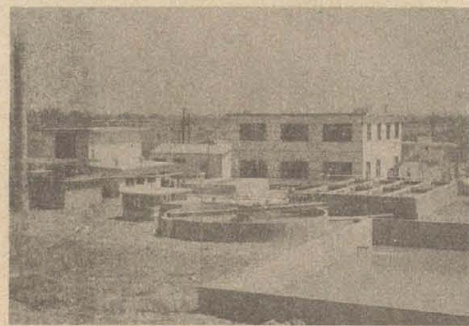
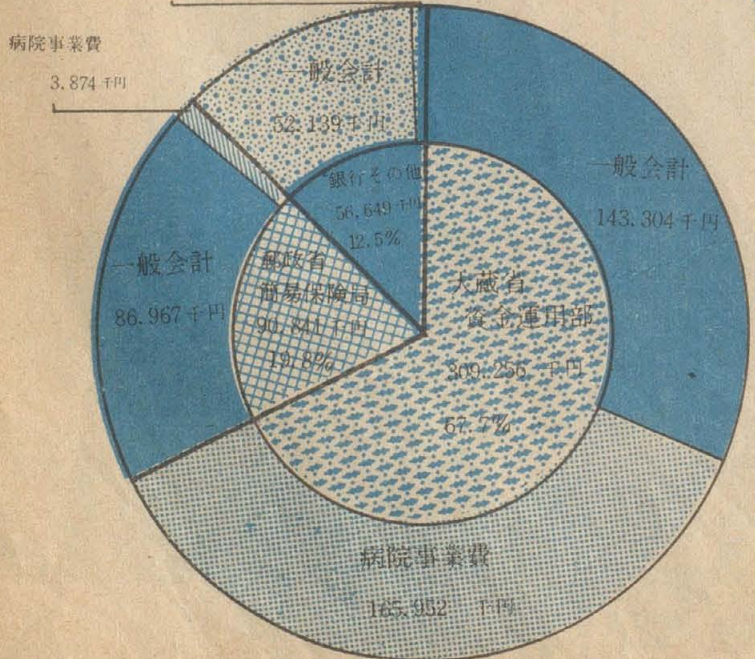


目的別分類



市債の状況

借入先別分類



し尿処理場



4学校に設けられたプール



公営住宅1種分=大正団地



八尾中学校増築校

